

令和5年度末 城西小学校 学校評価

※アンケート項目

		教員	児童	保護者
		平均値	平均値	平均値
1	お子さんは、友達と仲良く遊んだり、助け合ったりして楽しく過ごしている。	3.6	3.7	3.5
2	学校は、基礎・基本の定着に向け、学習内容の分かりやすい授業を行っている。	3.1	3.4	3.5
3	学校は、仲間と学び合いができる授業を行っている。	3.3	3.5	3.4
4	お子さんは、家庭学習や読書に進んで取り組んでいる。	3.2	3.4	2.9
5	お子さんは、相手の気持ちを考えた温かい言葉で話したり、思いやりのある行動をしたりしている。	3.1	3.5	3.1
6	学校は、一人ひとりが願いをもち、挑戦しようとする意識を育てている。	3.3	3.6	3.2
7	お子さんは、目標や決めたことについて、最後までやり抜くことができる。	3.0	3.5	2.9
8	学校は、お子さんが自分の役割や責任を自覚して活動できる場(係や委員会、当番活動、清掃活動)を設定することができる。	3.3	3.6	3.1
9	学校は、子どもの悩みや相談に親身に耳を傾けたり、一緒に活動して見届けたりして、子ども理解に努め、よさを見つけほめている。	3.5	3.5	3.2
10	学校は、保健・衛生に工夫・改善しながら対応している。	3.6	3.6	3.0
11	学校は、体力の向上に向けた教育活動の工夫をしている。	2.9	3.8	3.5
12	学校は、緊急時に情報発信を適切に行ったり、事故や災害など非常時を想定した訓練を行ったりするなど、子どもの安全・安心に努めている。	3.6	3.8	3.3
13	学校は、学校の教育方針、教育活動や子どもの生活の様子等について、授業や行事の公開、学年・学校通信・HP等で情報提供をしている。	3.4	3.4	3.1
14	学校は、保護者(PTA)、地域の方々と協働して子どもの安全や教育活動の充実に向けて取り組んでいる。	3.4	3.5	3.2
15	学校は、いじめ防止基本方針(ホームページ参照)に沿っていじめ防止に努め、一人一人が大切にされる、よりよい関係づくりに取り組んでいる。	3.7	3.6	3.2
16	お子さんは、学校、家庭や地域で進んであいさつをしている。	2.8	3.5	3.0
17	お子さんは、英語の授業に楽しく参加し、英語に興味をもっている。	3.1	3.4	3.1
18	学校の授業を通じてお子さんに英語の力がついたと感じる。	2.9	3.2	2.5
19	学校は、連絡や相談がしやすく、適切に対応している。	3.5	3.6	3.2
20	学級を複数の教員が担当する「チーム担任制」の導入に、期待がもてる。	3.2	3.3	3.2

※1 最高値4、最低値1 平均値が4に近いほど高評価

※2 3.0以下 3.5以上

数値結果から

- ・設問1の「学校が楽しい」については、児童、保護者、教員の3者が3.5以上であり、城西小学校の「笑顔あふれる楽しい学校」の経営の成果と考えます。
- ・設問2・3の「学習」については、児童、保護者の評価に比べ、教員の評価が若干低くなりました。教材研究の時間を確保し、基礎基本の定着に向けた分かりやすい授業と学び合いを、次年度も継続します。
- ・設問5の「思いやりある言動」については、児童の評価に比べ、保護者、教員の評価が低い結果になりました。思いやりの心を言葉や行動にする意識を育みます。
- ・評価平均3.0以下の設問については、次年度の課題であると受けとめ、改善に努めます。設問4「家庭学習」・7「最後までやり抜く」については、一人ひとりに応じたステップの設定や目的意識をもった生活を送ることができるよう手立てを取ります。設問16のあいさつについては、保護者や地域の方にもご協力をいただき、気持ちのよいあいさつができる姿を目指します。設問18の英語教育については、児童が「力がついた」と実感できる取組を考えるとともに、その様子が伝わるように通信等を用いて発信していきます。
- ・設問20については、学級担任制のよさを生かしつつ、専科教員や交換授業による「教科担任制」を実施し、複数の教員で各教科の指導を行います。より専門的な授業を目指すとともに、日常的に複数の教員による指導によって、多面的に子どもたちのよさを理解し、学習効果と子どもたちの心の安定を図ります。また、教員同士も学び合いを行うことで、質の高い教育を目指します。
- ・自由記述でいただいたご意見は、職員で共有し、よりよい教育活動ができるよう工夫改善に努めてまいります。

